

ヨーロッパで活躍中の新進気鋭19歳ファゴット奏者

コンクール20連勝記念

小山 莉絵

ファゴットリサイタル



吉井 美由紀 / ピアノ
Miyui Yoshii / Piano

F A G O T T

Rie Koyama

2010年10月14日(木)

19:00開演 [18:30開場]

トッパンホール

〒112-8531 東京都文京区水道1-3-3 トッパン小石川ビル TEL: 03-5840-2200

全席自由 3,500円(税込)

P R O G R A M

M. グリンカ

ファゴットとピアノの為のソナタ

M. シュテッキヒト

ファゴットとピアノの為の桜幻想曲

C.M.V. ウェーバー

ファゴットとピアノの為のアンダンテと
ハンガリー風ロンド

— ◆ — ◆ — ◆ — ◆ — ◆ —

R. ブートリー

ファゴットとピアノの為の干渉

A. タンスマン

ファゴットとピアノの為の組曲

P.A. ジェニン

ファゴットとピアノの為の
ベニスの謝肉祭

※ 曲目・曲順が予告なく変更になる場合がございます。予めご了承下さい。
※ 未就学児のご入場はできません。



【最寄駅】JR・東京メトロ・都営地下鉄 飯田橋駅より徒歩13分
東京メトロ江戸川橋より徒歩8分

チケット発売日

2010年7月1日

- コンサートイマジン 03-3235-3777
- トッパンホールチケットセンター 03-5840-2222
- チケットぴあ 0570-02-9999

【主催】ミュージックアート・コヤマ

【後援】小山昭雄、ゆうこ後援会東京本部

【マネジメント・お問い合わせ】コンサートイマジン TEL.03-3235-3777

Rie Koyama

F A G O T T
R E C I T A L

小山 莉絵

「神様のような演奏」とドイツ主要新聞で絶賛され、またドイツのケルン、エッセン、ミュンヘン、ベルリン各国立音楽大学ファゴット教授から「新たなセンセーション」と高く評価されるなど、ヨーロッパにおいて各方面から期待される19歳の新進気鋭のファゴット奏者。

1991年、ドイツ・シュツットガルトに生まれる。2001年9歳からファゴットを父・小山昭雄(ドイツ・トロツィンゲン国立音楽大学最高位教授)のもとで始める。

2002年より第3回、第6回、第9回日本管打楽器ジュニアコンクールで第1位金賞を受賞し、2003年よりドイツ音楽委員会主催コンクールJugend Musiziertにおいて12回1位受賞。2005年・第10回神戸青少年国際音楽コンクール管楽器部門において1位・最優秀賞受賞、神戸市長賞と副賞を受賞。2007年DAAD(ドイツ文部省、ドイツ国際交流基金)コンクールにて最年少で1位受賞。2008年ポーランドにおいて第3回国際アカデミーオーボエ・ファゴットコンクール1位受賞、現代音楽特別賞、スポンサー特別賞、同年、イリスマルクワートコンクール1位受賞。2009年・第57回全ドイツ国立音楽大学コンクール・ファゴット部門において最年少で1位。現在参加したコンクール全て20回連続1位受賞。

奨学生として2004年、ドイツ・バーデンビュルテンベルグ州のシュパールカッセ銀行ハーシス会長より助成金を授与、2004年2月には文部大臣アンネッテ、シャーフアン博士より賞状、ランデス銀行より助成金を授与。2006年、ユルゲン・ボント財団(ドレスナー銀行)より3年間の奨学金、ドイツ音楽財団、2010年9月より財団法人ローム・ミュージックファンデーションの奨学生。

主な協奏曲出演歴では、ドイツ・ブランデンブルグ国立オーケストラと指揮バイセル氏、ドイツ・トゥートリンゲン室内オーケストラと指揮アルティミラ教授、ドイツ・ハイデルベルグ市立フィルハーモニーと常任指揮者、ドイツ・オストフリースランド夏の音楽祭フェスティバルオーケストラと世界初演の2本のファゴットのための協奏曲を父・小山昭雄と協演。オランダ・グローニンゲン・ハイドン室内オーケストラと指揮ノータ氏、ドイツ・テトモルト国立音楽大学オーケストラと指揮カール・ハインツ・ブレメケ教授、ドイツ・ベルリンコンサートハウスにて、ポーランド室内管弦楽団と協演。ルーマニア・オドルヘイ市にて、セクラランド管弦楽団と指揮イラリオン=イオネスク・ガラーツ氏、ドイツ・フィリンゲン市にてフィリンゲン・シュベンニンゲン交響楽団と指揮ヨルク・イヴァー氏。ドイツ・マールブルグ市、プフォルツハイム市にて南西ドイツ室内オーケストラと指揮セバスティアン・テヴィンケル教授と協演。

これまでに、フランス、ドイツ、イタリア、オーストリア、スイス、オランダ、ハンガリー、ルーマニア、ポーランド、エジプト、台湾、日本の各国でコンサート出演。

ドイツ・ハイデルベルク市においてファゴットリサイタルCDを2010年5月に録音、8月15日発売予定。

2004年からドイツの老舗であるシュツットガルト室内オーケストラのファゴット奏者として活躍。

2008年から南西ドイツ室内オーケストラのファゴット奏者も兼任する。

現在ドイツ在住。

P I A N O
Miyuki Yoshii

吉井 美由紀

東京芸術大学卒業。ミュンヘン国立音楽大学マイスタークラス修了。

1988~1996年、ミュンヘン国立音楽大学非常勤講師として、パウル・マイゼン教授のクラス等で伴奏助手をつとめ、1996~2002年、東京芸術大学において同じくP・マイゼン教授のもとで非常勤講師、さらに1998年より東京学芸大学非常勤講師。

1987年マリア・カラス国際コンクール奨励賞受賞。シューベルト国際コンクール(於ドルトムント)ファイナリスト。

演奏活動は多岐に亘り、歌曲伴奏者、室内楽奏者として、エルンスト・ヘフリガー氏、元ウィーン・フィル首席トランペット奏者ハンス・ガンシュ氏、チェロ奏者アダルベルト・スコッチチ氏等と共演、またバイエルン放送局にてレコーディングを行う。ソロピアニストとしては、ドイツ各地、津田ホール、東京文化会館等でリサイタル開催のほか、バッハの平均率クラヴィア曲集連続演奏会を行い、2007年よりドイツ、アメリカにおいても同連続演奏会を行っている。

杉山千賀子、堀江孝子、室井摩耶子、クラウス・シルデの諸氏に師事。